



# 記事で文字、言葉に関心

## 安居小・公開授業 切り抜き単語作り



新聞からひらがなを探して切り取る児童  
= 15日、福井市安居小

NIE(教育に新聞を)の関心を深めた。実践指定校の福井市安居小で15日、国語の公開授業が行われた。新聞から一文字ずつ抜き出したひらがなを組み合わせて単語を作り、文字や言葉へ

「新聞を使って『言葉名人』になろう」をテーマにした1年生15人の授業が、実践指定校の教諭らに公開された。加畑里奈教諭が担当した。ペア

になった児童は、紙面に目をこらして見出しからひらがなを探しだし、はさみで一文字ずつ切り取った。集まったひらがなを使ってできる言葉を思いつくと、用紙に並べて張り付けていった。「かぎ」「みかん」「たんぼ」

「しんかんせん」などの言葉を完成させ、互いに披露した。児童は「やってみて楽しかった」などと感想を発表。加畑教諭は「新聞を使うことで、文字に親しむ体験ができた」と話していた。(細川善弘)